令和 5年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 道路街路課

担当名:交通安全施設整備担当

内線: 5097 (単位:千円)

番号	事業名		款	項	目		説明事業
Р3	社会資本整備総合交付金(交通安全)事業費	一般会計	土木費	道路橋 りょう	道路維持費	社会資本整備総合交付金	(交通安全) 事業費
事 業		-		針路	02 県民の	暮らしの安心確保	SDGsゴール 3,9,11
期間	法 令 交通安全施設等整備事業の推進に関する法律		分	野施策	0202 交通安	全対策の推進	SDGsターケ゛ット 3-6, 9-1, 11-7

1 事業の概要

県管理道路において、歩道の新規設置や拡幅整備を行 うことにより、歩行者の安全を確保し交通事故の軽減に つなげる。

また交差点部付近において、交通事故の約6割が発生しており、慢性的な交通渋滞も発生している。右折帯設置などの交差点改良を行うことにより、交通渋滞の緩和と交通事故の軽減につなげる。

社会資本整備総合交付金(交通安全)事業費 773,180千円

国の補正による増額補正

2 事業主体及び負担区分

(国5.5/10・県4.5/10)

(国4.5/10・県5.5/10)

3 地方財政措置の状況 補正予算債 充当率100%

交付税措置 50%

4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×6.2人=58,900千円 5 事業説明

(1) 事業内容

歩道が無い所や狭い場所において、歩道の新規設置や拡幅整備を行う。 また、交差点部において、右折帯又は右折避譲帯の整備を行う。

(2) 事業計画

一般県道富岡入間線(飯能市)外14箇所

(3) 事業効果

歩道の新規設置又は拡幅整備により、歩行者が安全に通行できるようになり、交通事故の軽減につながる。 交差点を改良することにより、交通渋滞が緩和され、排出ガスの低減にもつながる。 また、車両が安心して右折できるため交通事故の低減にも有効である。

				財 源	内	引 訳		対 正 谷 の
	予算額	国庫支出金	県 債				一般財源	補正後の 予算額
決定額	773, 180	425, 249	347, 000				931	1, 726, 833
現計額	953, 653	490, 009	463, 000				644	

事業内訳書

事業名	社会資本整備総合交付金(交通安全)事業費		
単位事業名	社会資本整備総合交付金(交通安全)事業費(改築)	予算額	773, 180千円

○歳入 (単位:千円)

<u>し成人</u>				(単位:十円 <i>)</i>
	款•節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
	庫支出金・ りょう費補助金	425, 249		社会資本整備総合交付金 補助率 定額
	県債・ 土木債	347, 000	_	道路事業債
	一般財源	931	_	
	合計	773, 180	_	

<u>〇歳出</u> (単位:千円)

O MX EL			(十日: 113/		
節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容		
		_	交通安全対策に必要な委託費 川越越生線 (川越市) 外4箇所		
工事請負費 83,176 — 1		_	三芳富士見線(富士見市)外4箇所		
公有財産購入費	13, 000	_	交通安全対策に必要な用地の購入費 さいたま東村山線(志木市)外2箇所		

単位事業名 社会資本整備総合交付金(交通安全)事業費(改築)	予算額	773, 180千円
--------------------------------	-----	------------

(単位:千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	591, 704		交通安全対策における負担金 富岡入間線(飯能市)
補償、補塡及び賠償金	17, 000		用地取得に伴う建設移転補償費 さいたまふじみ野所沢線(ふじみ野市)外2箇所
合計	773, 180	_	